

「全国学力・学習状況調査」の結果について

4月18日（木）に中学3年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果が公表されました。本校の結果をお伝えするとともに、課題と今後の取組についてお知らせします。

1 学力調査について

(1) 調査結果

国語・数学・英語（基礎知識と一部活用力を見る問題）の3教科で実施をし、すべての教科において、全国・県平均を上回りました。

(2) 課題と今後の取組

| 国語課題 | 対 策 |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">○読み取った文章を自分の言葉に変えて「書く」表現力が乏しい。○文に適した語句を使うことができておらず、語彙力の低いことが課題である。 | <ul style="list-style-type: none">○発表では、単語ではなくセンテンスで言い切らせる習慣をつけさせる。○自分の書いたものを仲間と共有し、考えを広げていく活動を取り入れる。○授業では辞書を用意させ、わからない語彙は調べる習慣をつけさせる。 |
| 数学課題 | 対 策 |
| <ul style="list-style-type: none">○グラフの全体像と問題文を照らし合わせて数値変化を読み取ることができない。○学習内容の理解が十分でない生徒は、生活との関連付けが弱い。○問題で何を答えたらよいか、文章の読み取りができていない。 | <ul style="list-style-type: none">○問題で何を問われているのか十分理解させてから課題解決に取り組ませる。○問題文、計算方法、グラフ等を関連付けて課題解決させる。○日常生活に基づいた課題を設定し、日常生活と数学との関連付けを行う。 |
| 英語課題 | 対 策 |

| | |
|---|---|
| <p>○まとまりのある英語を聞いて理解する力がやや弱い。</p> <p>○語彙力が低いため、まとまりのある英文を読み取ることが課題である。</p> <p>○聞いて把握した内容について、適切に応じる（表現する）ことが苦手である。</p> | <p>○リスニングに焦点をあてたトレーニングを行い、まとまりのある英文を読み取る練習を行う。</p> <p>○基本文型を習得させ、語彙力や文法的な理解を図る。</p> <p>○読み取った内容を相互に伝え合う。</p> <p>○コンピューターを活用し、英語によるプレゼンテーションを行う。</p> |
|---|---|

2 生徒質問紙について

《調査結果》

- 自分には良いところがあるということに気づいていない生徒がいる。そのため自分に自信がなく、自尊感情が低い生徒がいると思われる。
- 地域との関わりは強く、地域の行事に参加する割合も高く、ふるさを大切に思う気持ちは養われている。しかし、「地域や社会を良くするためには何をすべきかを考えることがある」については割合が低く課題である。
- 倫理観は持っており、人の役に立つこと、人を助けることの大切さは理解しているが、内気な生徒が多く、自ら行動に起こしづらい点が課題である。
- 学校の授業時間以外に読書をする時間は、全国・県と比べ下回っており、学習時間も少ない。学習に対して苦手意識を持っている生徒が多く、読書や学習に対する意識づけが必要である。

3 家庭へのお願い

以下のことにつきまして、家庭でのご協力をよろしく申し上げます。

- 1 規則正しい生活（特に睡眠）をする！
- 2 テレビやDVDの視聴時間を2時間までにする！